



**「出港前報告制度」の導入に係る NACCS センターとサービス・プロバイダー
「ケーティーネット社 (Korea Trade Network Co., Ltd.)」との接続契約の締結について**

平成 25 年 1 月 23 日 (水)、輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 (以下、「NACCS センター」という。) とサービス・プロバイダーのケーティーネット社 (Korea Trade Network Co., Ltd.) (本社：韓国・ソウル) は、我が国で平成 26 年 3 月からの導入が予定されている「出港前報告制度」に関し、当該制度の報告義務者である海外の船会社及び利用運送事業者 (NVOCC) が NACCS を用い、海外から日本国税関に対し電子的に報告を行う仕組みを整備するため、今般、NACCS とサービス・プロバイダーのシステムを接続することについて、以下のとおり、接続契約を締結いたしましたので、お知らせします。

記

- (1) 日時： 平成 25 年 1 月 23 日 (水)
(2) 場所： 輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 (川崎本社)
(3) 署名者： ①輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
代表取締役社長 吉本卓雄
②ケーティーネット社 (Korea Trade Network Co., Ltd.)
代表取締役社長 ユン・スヨン氏 (Mr. Soo Young Yun)

■本件に関するお問合せ先： 輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
〒212-0013 川崎市幸区堀川町 580 番地 ソリッドスクエア西館 8 階
担当：企画部 (神例・荒巻)
Tel : 044-520-6278 Fax : 044-520-6247 E-mail: afr-c@naccs.jp

■NACCS センターのホームページにおいては、「出港前報告制度」の専用コーナーを設置し、当該制度の運用に関する情報のほか、サービス・プロバイダーとの接続契約の締結状況についても掲載しておりますので、ご参照ください。

<http://www.naccs.jp/archives/afr/index.html>

【署名式の模様】



◆輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

吉本卓雄代表取締役社長メッセージ

本日、ケーティーネット社と「出港前報告制度」に係る接続契約を締結することができたことを皆様にお知らせいたします。

韓国のプサン港はコンテナ取扱量で世界でも五指に入る主要港であり、我が国向け貨物の主要積替港であるのみならず、韓国は我が国と極めて近い距離にあることから、同国の港で積み込まれた貨物は緩和措置の適用対象となる場合があるなど、韓国から我が国向けのコンテナ貨物に関する事前情報を如何にして適時適切に入手するかは、出港前報告制度の円滑な実施に向けた大きなチャレンジと言えます。本日、ケーティーネット社を韓国で最初のパートナーとして迎えることができ、非常に心強く感じております。

我々が直面するチャレンジを乗り越えていくためには、報告義務者等への適切な情報・サービスの提供が不可欠であり、この点において、両社の協力は既に開始されています。1月8日及び9日に各々プサンとソウルにおいて、ケーティーネット社の参加を得て、韓国の船社、NVOCC等への説明会を成功裏に開催することができました。引き続き、両社で緊密に連携してシステム構築や関係者への情報提供等に取り組んで参ります。

◆サービス・プロバイダーのケーティーネット社（Korea Trade Network Co., Ltd.）

ユン・スヨン（Mr. Soo Young Yun）代表取締役社長メッセージ

日本の出港前報告制度導入は、NACCSセンターにとって大きなチャレンジと言えるでしょう。しかし、2008年以來のNACCSセンターのグローバルビジネスパートナーとして、KTNETは、NACCSセンターが出港前報告制度に係るサービスを適時、適切かつ安定的に提供する十分な力があると強く確信しています。弊社は韓国で最初の出港前報告制度サービス・プロバイダーとして、NACCSセンターに十分なサポートを提供できるよう、力を尽くします。

KTNETは、本日のNACCSセンターとのサービス・プロバイダー契約により、事前報告制度を含む貿易サイクル全体に係る包括的ソリューションとサービスの提供に向けて、また一歩前進しています。

（ 以上 ）